

厚生労働省が再編統合の検討を求めた市立病院等

道府県名	病院名
北海道	市立函館南茅部病院、市立三笠総合病院、市立美瑛病院、市立芦別病院、市立旭川病院
青森	黒石市国民健康保険黒石病院、青森市立浪岡病院、つがる西北五広域連合かなぎ病院（五所川原市）
岩手	盛岡市立病院、奥州市国民健康保険まごころ病院、奥州市総合水沢病院、一関市国民健康保険藤沢病院
宮城	塩竈市立病院、栗原市立若柳病院、大崎市民病院岩出山分院、栗原市立栗駒病院、大崎市民病院鳴子温泉分院、石巻市立牡鹿病院、登米市立米谷病院、登米市立豊里病院、石巻市立病院
秋田	大館市立扇田病院、市立大森病院（横手市）
山形	天童市民病院、寒河江市立病院、酒田市立八幡病院
福島	公立岩瀬病院（須賀川市）
茨城	笠間市立病院、小美玉市医療センター、筑西市民病院
群馬	公立碓氷病院（安中市）
埼玉	蕨市立病院、東松山市立市民病院、所沢市市民医療センター
千葉	千葉市立青葉病院、銚子市立病院、南房総市立富山国保病院、鴨川市立国保病院、国保直営君津中央病院大佐和分院（木更津、君津、富津、袖ヶ浦市）
神奈川	川崎市立井田病院、三浦市立病院、横須賀市立市民病院
新潟	あがの市民病院、見附市立病院、魚沼市立小出病院、南魚沼市立ゆきぐに大和病院、上越地域医療センター病院、佐渡市立両津病院
石川	国民健康保険能美市立病院、公立つるぎ病院（白山市）
福井	坂井市立三国病院
山梨	北杜市立塩川病院、韭崎市国民健康保険韭崎市立病院、北杜市立甲陽病院、山梨市立牧丘病院、甲州市立勝沼病院
長野	東御市民病院
岐阜	羽島市民病院、県北西部地域医療センター国保白鳥病院（郡上市）、国民健康保険坂下病院（中津川市）、社会医療法人厚生会多治見市民病院、市立恵那病院、国民健康保険飛騨市民病院
静岡	共立蒲原総合病院（富士、静岡、富士宮市）、菊川市立総合病院、市立御前崎総合病院、市立湖西病院
愛知	津島市民病院、あま市民病院、一宮市立木曾川市民病院、みよし市民病院、碧南市民病院
三重	亀山市立医療センター、市立伊勢総合病院
滋賀	守山市民病院、東近江市立能登川病院、長浜市立湖北病院
京都	市立福知山市民病院大江分院
大阪	市立柏原病院、市立藤井寺市民病院、和泉市立病院、社会医療法人生長会阪南市民病院
兵庫	高砂市民病院、明石市立市民病院、加東市民病院、公立豊岡病院組合立豊岡病院出石医療センター、同病院日高医療センター、相生市民病院、たつの市民病院
和歌山	海南医療センター
鳥根	出雲市立総合医療センター
岡山	備前市国民健康保険市立備前病院、岡山市久米南町組合立国民健康保険福渡病院、総合病院玉野市立玉野市民病院、せのお病院（岡山市）、備前市国民健康保険市立吉永病院、瀬戸内市立瀬戸内市民病院、笠岡市立市民病院、井原市立井原市民病院
広島	広島市医師会運営・安芸市民病院、府中市民病院、府中北市民病院
山口	岩国市立錦中央病院、岩国市立美和病院、光市立大和総合病院、周南市立新南陽市民病院、光市立光総合病院、美祢市立美東病院、美祢市立病院、山陽小野田市民病院、下関市立豊田中央病院
香川	さぬき市民病院
愛媛	西条市立周桑病院、宇和島市立吉田病院、宇和島市立津島病院
高知	土佐市立土佐市民病院
福岡	飯塚市立病院、中間市立病院
佐賀	小城市民病院、多久市立病院
長崎	国民健康保険平戸市民病院、地方独立行政法人北松中央病院（佐世保市）、平戸市立生月病院、市立大村市民病院
熊本	国民健康保険宇城市民病院、天草市立牛深市民病院、熊本市立植木病院、熊本市立熊本市市民病院
大分	杵築市立山香病院
宮崎	日南市立中部病院、えびの市立病院
鹿児島	枕崎市立病院、南さつま市立坊津病院

野尻会長

新閣僚 自民党新役員にあいさつ

野尻哲雄本会会長（大分市）は、10月2、3両日、9月に就任した新閣僚と自民党新役員らに対してあいさつをした。

あいさつに併せ、会長は、地方議員の厚生年金加入やゴルフ場利用税堅持などについて発言した。

あいさつ先一覧は下掲。

高市早苗総務相、衛藤 晟一 一億総活躍担当相、齋藤洋明総務大臣政務官、鈴木俊一 自民党総務会長、森山裕 同党国会対策委員長、稲田朋美 同党幹事長代行、中根一幸 同党総務部会長、石田真敏 衆院議員（前総務相）、金子万寿夫 衆院議員



高市総務相 (写真左)



衛藤一億総活躍担当相 (写真右)



鈴木自民党総務会長 (写真右)



森山自民党国会対策委員長 (写真左)



稲田自民党幹事長代行 (写真左)



石田衆院議員(前総務相) (写真左)